

平成29年度事業実績報告

項目		事業概要	29年度の実績
福祉人材対策の検討	運営協議会	20団体で構成する「東京都福祉人材対策推進機構」の運営協議会を開催 (5/17)	
	専門部会	推進機構参画団体等から推薦された委員により、福祉人材対策の課題や人材の確保・育成・定着のための具体策を検討 ①専門部会(普及啓発) 都が実施する福祉の仕事イメージアップキャンペーン事業(11/19開催)の企画や広報を検討 ②専門部会(人材確保) 学生・主婦・高齢者等の多様な人材の福祉職場への就業意識・関心を向上させる取組の検討や、多様な人材が希望する働き方で就業できる職場環境を整備・実践している福祉事業者の選定等を実施 ③専門部会(新システム) 都が新たに構築するシステムの運用方法を検討 ④専門部会(施策推進) 東京都福祉人材対策推進機構や東京都福祉人材センターの取組内容の検討	①3回開催 (8/3、9/15、2/20) ②2回開催 (11/14、3/13) ③2回開催 (7/24、12/19) ④2回開催 (8/2、2/27)
	事業部会	多様な働き方を実践しているモデル的な福祉職場の取組等に関して、区市町村や事業者と情報を共有するため、セミナー等を開催 ①区市町村向けセミナー ②事業者向けセミナー	①都が開催した「福祉人材対策区市町村連絡会(2/19)」で、推進機構の取組を説明 ②2回開催 (2/22、2/26)
情報発信	就労支援システムの運用 ①東京都福祉人材情報バンクシステム(ふくむすび) 1月から運用開始 ②コンテンツ作成 福祉の仕事の楽しさとやりがいを伝えるため、業種別部会と連携し、動画を作成し配信	①アクセス件数:TOPページ 21,149件 全コンテンツ 132,321件 ②作成動画数:3種 (高齢・保育・障害分野)	
掘り起こし	助成金付インターンシップ	福祉を専門に学んでいない大学生等を対象に、福祉職場(介護事業所、保育所、障害者施設等)でのインターンシップ(5日程度)を実施 (計画:300人) *インターンシップに参加した学生に日額6,500円の助成金を支給	延べ241人参加 (夏期:161人、春期:80人)
	開拓専門員による人材の開拓	大学や就労支援機関等と連携し、福祉の魅力を発信する取組を実施 (大学や就労支援機関等への訪問、福祉分野になじみがなかった方々に対するセミナーの実施) (計画:20回)	大学訪問数 :103校238件 就業支援施設等:77箇所116件 セミナー 21回(参加者合計219名)
	小学生向け地域における体験イベント	小学生を対象とした福祉職場を体験できるイベントを実施 (計画:2地域)	①福祉まつり等への出展 練馬区・調布市(参加者合計828名) ②小学校訪問:3か所(参加者189名)
育成	福祉職場サポート業務研修※	高齢者や主婦等を対象に、施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設)での補助的業務(清掃、配膳、話し相手、見守り等)に関する就業体験(1~3日)を実施 (計画:300人)	体験先事業所数:25事業所 申込者数:延べ55人 修了者数:延べ41人
	福祉職場入門研修※	高齢者や主婦等を対象に、福祉職場で働く際に必要な基本的知識等を身につける研修を、都内6地区(江東、大田、世田谷、北、立川、三鷹)で開催 (計画:300人)	申込者数:39人 修了者数:34人
定着	働きやすい職場づくりの支援	専門のコーディネーターが、職場環境に悩みを抱える事業所を訪問し、働きやすい職場環境に向けた相談・助言を実施	34事業所(介護事業所、保育所、障害福祉サービス事業所等)を支援
	福祉職場における多様な働き方のモデルの普及	多様な働き方を実践するモデル的な福祉職場の取組を普及させるため、事例集を発行	事例集を発行し、事業部会とも連携してセミナーを開催し、周知

※推進機構参画団体等から推薦された委員により、研修カリキュラム等を検討(検討委員会を2回開催)